



きらめき

夏を元気に乗り切ろう!

オリジナル・レクリエーション で楽しく遊ぼう!

令和2年8月発行 [第19号]

石田主任の笑顔一番星★



今年は梅雨が長く、各地に大変な被害をもたらしてしまいました。夏の日差しが待ち遠しいですね。

さて、今年の1・2月で「認知症研修」を受けました。弁護士や医師からの講義などもあり、色々な面から「認知症」について学ぶことができ、とても貴重な体験をさせて頂きました。今回はそこで得た、ご利用者様との関わり方についてお話をさせて頂きます。

ご利用者のI様は、午後になるといつも興奮気味になり、そわそわ、イライラされていました。「帰るにはどうしたらいいんだい?」職員に聞きながら、フロア内を歩かれます。

そこで、研修で学んだ「ご利用者様の立場になって考え、知る。」ということ思い出し、ご家族様にご連絡をし、I様の今までの経歴や様々ことを伺いました。

I様は大学教授だったそうで、大学で講義をし、学生さんに囲まれて生活されていたとのこと。ご家族様から得た情報をもとに、カンファレンスを開き、他の職員と意見を交換し合いました。

そこで出た答えはとても明快でした。

教授でいらっしゃるI様は、日々たくさんの学生の前で講義をしていらしたのですから、私たちがお声掛けする時もきちんと敬語を使い、敬う態度が大切だと。

それまでそんな当たり前のことに気付かずにいたことにハッと、反省したことを今でも覚えています。

その後、職員全員でこのことを共有し、対応を変えるようにしました。その結果、今は興奮されることもなく、ソファでゆったりと過ごしておられます。

なぜその方がそのような行動をとるか?

「相手の立場になって考え、知る。」そこから私達に何ができるかを考えることが大切だと思います。

新しくデイをご利用される時には、ご本人様も不安な気持ちでいっぱいだと思います。ご利用者の気持ちに寄り添える『デイサロンこまば』でありたいです。

今後も研修で学んだことを活かしながら、ご利用者の皆様には『笑顔一番星☆デイサロンこまば』でお元気に過ごして頂きたいと思います!



こんにちは。デイサロンこまば 山田裕一です。



デイサロンこまばでは、これまで大勢のボランティアさんが色々なレクのお手伝いをして下さって

いました。しかし、この新型コロナウイルスの影響で外部のボランティアさんによるレクリエーションを全て中止せざるを得ませんでした。そこでレクの一つに紙芝居を提案しました。

私はここに来る前は雲母書房(きららしょぼう)という出版社に勤めていました。主な業務は介護セミナーの主催、介護専門書の出版・販売。2009年からは高齢者向け紙芝居を出版して販売していました。

〈介護とは食事・排泄・入浴という生活行為をしっかり介助すること〉 介護の現場はそれをやるのが精一杯で、紙芝居なんてやる余裕はない。誰がこんなの買うんだろうかと、少しバカにした気持ちがありました。けれど実際は多くの介護職の方たちが会場を買ってくれるのでした。しかも私より若い介護職員が買って行く。「落ち着いたおじいさんが紙芝居やると感動して泣いてくれるんです。」その青年が楽しそうに語ってくれたのを思い出します。そのときは自分が介護施設で紙芝居をやることになるとは想像もしていませんでした。

デイサロンに来て、素人の私が紙芝居を演じることは思ったより難しいことではありませんでした。雲母書房で出会った演者さんがやっていたのを真似して、一丁前に拍子木を鳴らしたり、クライマックスではテーブルをどどんと叩き音を出してみたり... いつのまにか自分も楽しんでます。

昔懐かしい紙芝居

『金色夜叉』をやったときには、利用者さんからいろんなエピソードが聞けました。「昔、演劇をやっていて貫一を演じたことがある」「熱海の金色夜叉バスツアーに参加した」「近くの小学校に映画がやってきてそれで観た」思い出話がつきません。

ああそうか。私達も何かに煮詰まった時に旅に出て気分転換するように、お年寄りには忘れっぽくなって自分が自分だと認識できなくなることもあるけれど、過去に旅をすることで楽しい記憶を呼び起こして自分を確認し、また現在に戻ってくる。紙芝居はそのきっかけになれるものなんだ。

回想法なんて大仰な方法論はわからないけど、なんだかきつと高齢者と紙芝居は相性が良い。そして自由。今度は作品の主題歌を覚えて合間に歌ったらまた盛り上がるかな... そんなこと考える時間は結構楽しいです。

利用者さんが参加する参加型の作品、笑えるような作品もあるようなのでまた色々練習して披露したいなと思います。



笑顔一番星！
らっ星のデイサービス

デイサロン☆こまば

きらめき

〒153-8516 東京都目黒区大橋2-19-1 TEL 03-3485-9829

七夕まつり



7月7日は七夕。
 昼食にはちらし寿司、おやつは山梨銘菓の「信玄桃」を召し上がって頂きました。
 レクリエーションは「七夕クイズ」で盛り上がり短冊に願い事を書いて笹に吊るしました。
 ご利用者同士で着付けていただき、男性職員と浴衣でポーズ。織姫と彦星みたいですね！
 「楽しい毎日が送れますように」「コロナが早く収束しますように」など…。短冊を吊るして笑顔でハイ、ポーズ！



手作りクレーンゲーム



レクリエーション介護士の職員 千葉が考案したクレーンゲーム。天井に掛けた2本の紐を上手にコントロールし、ペットボトルの男の子を動かしてテーブルの上の景品が書いてあるカードをキャッチします。
 お一人の持ち時間は30秒。皆さん真剣に2本の紐をコントロールしますが、なかなか思うようには行きません。
 お目当てのお菓子やアイスクリームをゲットすると大歓声が上がっていました。



ビンゴゲーム大会

お馴染みの『ビンゴゲーム』です。皆さんに数字の書いてあるカードをお持ちいただき、職員が読み上げる数字があったらチェックを。タテ・ヨコ・ナナメに数字が並んだらビンゴ！！
 「賞品がありますよ！」という職員の声に皆様大興奮！ワクワクしながらカードとにらめっこ。



数字が揃ったら大きな声で「ビンゴ！！」



賞品があたって笑顔のN様とA様 \(\^o^)/



一等賞はなんと！！トOレ行き放題チケットご利用者も苦笑い？！



みんなで早押しクイズ



テレビでおなじみの「早押しクイズ」です。職員がクイズを出し、わかったらボタンを押す。「第一問…現在の一万円札の人物はだれ？」皆さん真剣に問題を聞き入っています。見ている方々も一緒に考えられるので、みんなで楽しめます。
 珍回答も飛び交い、大爆笑で盛り上がりしました。



8月 星まつり週間



8月25日(火)～31日(月)
 デイサロンこまばの納涼祭を行います。皆さんで盆踊りを踊りましょう！
 かき氷や懐かしい駄菓子などもご用意します。
 今年はボランティアさんの参加はありませんが職員一同で楽しい出し物を企画中です。
 どうぞお楽しみに！！



9月 敬老会



ご長寿を願い、お祝いしましょう！
 喜寿・米寿・卒寿・白寿などを迎えられるご利用者様にはお祝いの歌とともにプレゼントを差し上げます。

新型コロナウイルスの影響により、駒場野公園の「こまばのまつり&かかしコンクール」、ならびに 駒場苑の夏祭「さんさん祭り」は中止になりました。

